

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和6年4月25日（木）

### 2 確認箇所

大型機器点検建屋西側、多核種除去設備等処理水移送設備・希釈設備

### 3 確認項目

- (1) 大型機器点検建屋西側における掘削現場の状況
- (2) 多核種除去設備等処理水放出の状況

### 4 確認結果の概要

昨日（4/24）10時43分頃、所内電源A系が停止した事象が発生した。同時刻に大型機器点検建屋西側において掘削作業を行っていた際に、埋設されていた所内電源A系ケーブルを損傷させたことにより発生したものと推定されている。

なお、放出中であった多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）希釈放出設備については、所内電源A系の停止に伴い自動で放出を停止したが、その後の調査でALPS処理水希釈放出設備に異常は確認されなかったことから、同日17時16分に放出が再開された。

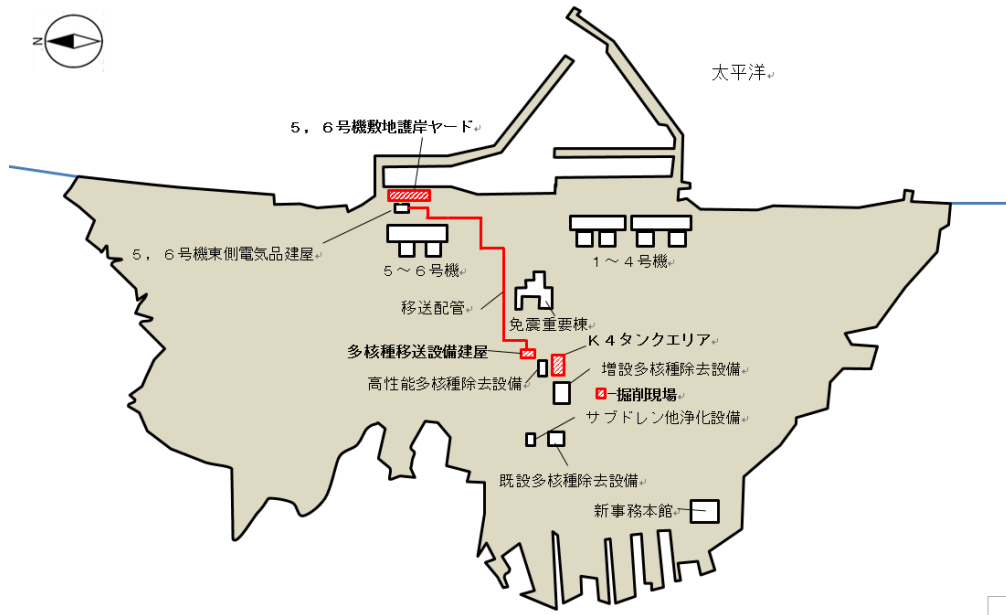
本日は、掘削作業により所内電源A系ケーブルを損傷させた掘削作業の現場の状況を確認するとともに、昨日放出が再開されたALPS処理水の放出状況について確認を行った。（図1）

#### (1) 大型機器点検建屋西側における掘削現場の状況

- ・所内電源A系ケーブルを損傷させた掘削現場については、シート及び木板により養生されており、掘削した地面を直接確認することはできなかった。（写真1）
- ・掘削現場の東側には、地面を木板で養生している箇所が複数あり、また、地面には金属製の架台が敷設されていたことから、配電線の改良工事が実施されていると考えられた。（写真2）

#### (2) 多核種除去設備等処理水放出の状況

- ・多核種移送設備建屋内の移送設備については処理水移送ポンプ（A）が稼働しており、漏えい等の異常は確認されなかった。（写真3）
- ・5、6号機敷地護岸ヤードの希釈設備については海水ポンプ（B）（C）の2台が稼働しており、海水移送配管等において漏えい等の異常は確認されなかった。（写真4）
- ・希釈されたALPS処理水が放水立坑（上流水槽）から放水立坑（下流水槽）に流れ込んでいることを確認したが、特に異常は確認されなかった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



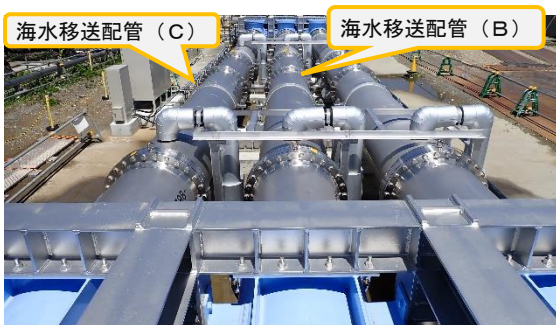
(写真1)  
所内電源A系ケーブルを損傷させた  
掘削現場の状況  
(東側から撮影)



(写真2)  
掘削現場の東側の状況  
(東側から撮影)



(写真3)  
処理水移送ポンプ (A) の稼働状況



(写真4)  
海水移送配管の状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。